

カナダ先住民族(ファーストネーションズ)クリー族評議会について (Grand Council of the Crees)

カナダで先住民としてのアイデンティティを持つ人々の数は 167 万人、カナダ国民 3,446 万人の約 4.9%です(2016 年国勢調査)。カナダには、ファーストネーションズ、メティス、イヌイトと呼ばれる先住民がいます。このうち、今回来日、来道するクリー族は、ファーストネーションズに含まれます。ファーストネーションズとして登録認定されると連邦法によって一定の権利や特典、社会保障などを受けることができます。登録した先住民のうち約 44%が、「保留地」と呼ばれる特定地域に住んでいます。カナダ国内には保留地が 2,200 か所以上あり、そこに 630 以上のファースト・ネーションズ(部族集団)が居住しています。

カナダに住む先住民族の中で、クリー族は最大で約 20 万人、このうち、今回来日するのはケベック州北部のジェームズ湾東部と南部ハドソン湾の地域(約 35 万km²=ドイツの面積とほぼ同じ)に居住するクリー族人口約 2 万人の代表で、この地域の自治はクリー族評議会(Grand Council of the Crees)が担当しています。クリー族評議会は、グランド・チーフ(知事)と、9 つのコミュニティ(チサシビ、イーストメイン、ウエメンジー、ネマスカ等)のチーフ(首長 :市長、町長)等合計 20 人で構成され、環境保護、狩猟、漁獲、経済およびコミュニティ開発などの行政や教育面などでかなりの自治権が連邦政府や州政府から与えられています。グランド・チーフとチーフはかつては世襲制度でしたが、今では民主的に 4 年毎の選挙で選出されます。現在のグランド・チーフ(知事)はアベル・ボソム(Abel Bosum)博士で、評議会の本部はケベック州ジェームスベイのネマスカ(Nemaska)にあり、モンリオールと首都オタワにも代表部があります。

ジェームズ湾東部クリー族

今回来道するジェームズ湾東部クリー族の生活圏は、札幌よりはるかに北、北緯 55 度付近の亜極北地域となります。夏は 20℃を超える日もありますが、冬は氷点下 30℃を下回る厳しい寒さに見舞われます。農業には向かない土地柄や気象で、かつては移動しながらヘラジカやビーバー、野生のトナカイやサケマスなどの狩猟を中心とした生活を営んでいました。

講師 : バーティエー・ワパチー氏(訪問団代表)、チサシビ経済開発委員会専務理事
クリー族のスピリチュアル・リーダーとして自然を尊ぶクリー族の伝統行事であるサンダンスなどを取り仕切る祭司でもあります。



バーティエー・ワパチー氏



ケベック州 左端海岸部下方がジェームズ湾